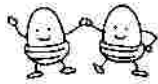


2004年2月号



もりんど

森人だより

Vol-12. 2004. 2. 15(SUN)



- 虫のお宿作りと竹林間伐 -



初春の穏やかな晴天に恵まれ気持ちの良い活動日和となりました。今回の作業は落ち葉だめの新設(北側の雑木林)と竹林の伐採を行いました。また市民館からは多くの見学者(子供や大人)が訪れ苗木の移植や森の散策を楽しみました。

鶴見操車場跡地「新川崎創造のもり」(暫定的な緑化)へ水沢の森のドングリ苗を一部移植する予定です。(緑政課の大谷氏)



もぎ



やぶつばき

(日時:2月15日(日)9時~11時30分、天候:晴れ、参加者:27名)



竹林の間伐・虫のお宿作りの2つのグループに分かれての作業となりました。伐採した竹は森の散策路沿いに並べました。雑木林の横に落葉溜めを作りました。今年の夏にカブトムシが産卵してくれることを期待します。

宮前市民館から多くの見学者が訪れました。ドングリの苗木の移植や森や草地の散策を楽しみました。また子供達は間伐した竹でコップを作りお土産にしました。助成金で活動に必要な道具を購入する予定です。



新種の竹を発見！
(佐藤氏)竹を割って竹が出てきました。
間伐したマテバシイの林では、早速子供達が木登りに挑戦！
皆さんお疲れ様でした！



☆ 活動効率を良くするために道具(チェンソー・チップパー)を購入する予定です。
今までの道具(/コ・ナタ・カマ)も使ったあとの手入れをお忘れなく！